<u>令</u>	和2年度	₹ (	202	<u>2</u> 0年度	(1) 公	共事業再	事評	価記	周書						基準年月	38	f	3和24		18
	調書番号			08-08		所管部		į	建設部			成責任 担当係		建	設部土木 河川語		砂防!  (内)			哲也
Ι	基本事項(基	基準日		A X 12 PM	/// <del>=                                 </del>	/+L ^ '/2 -+ #	· (++- ///)	^ <del></del> /			lut-				##b				\ <del></del>	_
	事業種別		沙川総			(社会資本整		三父心		7%	道	区名	33%	ラウネ	市町村	中町	村名	その	滝川i 他	T
	事業費	ı		4,	689 <b>百万</b> 日	負担割	合	-		26 西			563 <u>≅</u>		15-2013		百万円	C 0 7		百万円
	川で (1 (被) (被) (を) (を) (で) (で) (で) (で) (で) (で) (で) (で) (で) (で		S56年 88年) が発生し	E(1981章 8月の洪水 た。	≢)8月の》 により、₹	共水やS63年 家屋浸水など	合流する一級河 水やS63年 屋浸水など多大な よりラウネ川の当						マネ川は、石狩川旧川部合流点から3.7kmのEの掘削による河積の拡大を行うものである。							
事業			方の新設地で カー はいかい かいかい かいかい かい かい かい かい かい はい かい はい かい はい かい でき できる かい	滝の川地区 。 】 等 とする規模 数 53戸	手。 即積の拡大を行 なび農地の浸水被 にり浸水するおそ にり浸水するおそ		工事養内訳		₹   i	計画流量 Q=50m <sup>3</sup> /s 計画延長 L=3,700m 築堤工 L=80m 掘削工 L=3,170m 護岸工 L=1,098m→L: 附帯工事 道路橋N=9橋 測量設計費 調查・設計 用地費及補償費 用地費		喬、JR橋N=1橋等 計 買収・物件補償			(百万円) (百万円) 変更衡 変更後 32 40 335 341 291 804 2,349 2,450 671 772 282 282 3,960 4,689					
総合	合計画での		施策符合計画:	2	大規模自然	な災害対策の対		7	Ŷŧ総会とのヹ	2-1家	WA	計画・小		総合	計画:大耳		生活・	安心		
Û	位置付け		施策目			毎道づくりと/ 要な公共施設の		アツノ	ぬないプで、			ョョー・小 車する指		へ規模E -	規模自然災害に対する北海道					
	公共事業評価		採択	着手	評価年度	完了予定	47		総事	業費(a)		首負担額	1	当該年	度事業費	累積	事業費	(b)		: <b>百万円)</b> =(b)/(a)
_	3 13301 144		H13 H15 (2001)			H22 (2010)	経過	事		3,47	<b>'</b> 5	1,158								
				H15 (2003)	H27	H32 (2020)	年数	業	3,9		6O	1,3	320							
過	今回評価			H15	(2015) R2	R5	19	黄		4,68	39	1,5	563		207		3,8	399		83%
		(1)H	28年(	(2003) 2016年)	(2020) 8月出水に	(2023) より河岸欠頃	ll	じたこ	L とを受け					الم تاك		<u> </u>				
	理由・内容	(2)資	材及びき			税率の変更に										よる				
1.事	事業採択前の 業採択に至る 過と背景		• S5			引 浸水被害力 浸水被害力					曼水家屋	4戸)								
	業検討の手続 ミニース・の把握等		<ul><li>H</li></ul>	4年(199 4年(199 13年(20	92年) :	ラウネ川改修! ラウネ川につ! ラウネ川の改	ハて滝	川市よ	り道に河			道に河川	∣改修σ	D要望						
	業効果を及ぼ 或・対象	<b>ड</b>		市北滝の 氾濫防止面		(うち農地62	ha),	浸水區	防止家屋	53戸										
				事業名	事業主	事業期間		間	事業費(百万円)			)	事業			内容				
	連する事業																			
IV	事業の実施は	犬況	(1)	事業計画及	7.『字績															
				(工種)区 築堤工		工事内容 L=80m		H13~	14 1	5~ 2	0 ~	30	R1		3 ~ L=80m	6	進捗	大況 ∃ 0%	事業費	(百万円) 40
				掘削工		L=3,170m			<		L=2.44 L=1.48			<b>→</b> <-	L=730n	>		39%		341
				護岸工 附帯工事	道路	L=3,128m 橋N=9橋、JR橋N			<b>*</b>			研。JH橋1橋	\$ <del>\$</del>	<del>-</del>		>		19% 39%		804 2,450
				测量設計費 也費及補償	費用	調査・設計 地買収・物件	補償	$\leftarrow$	<		29#					·····>		96% 97%		772 282
1.進	捗状況		(2)	進捗状況																
			2号橋.	 上流までの		の整備が完了 既ね予定どおり		抜して	おり. ≤	3後の事	(業実施)	ーあたっ	ても、	特に大	きなき障	となる	きあは	ない.		
			а	a:相 b:引	既ね予定ど 事業計画(	おり実施して 期間)等を変 、実施に支障	いる 更し実	施する	3.											
				経済効果項目	果の内訳(	百万円) R2現で	Ŧ		費用項目		(百万円	3) R2現在			B/C R2現在		●「洋		備考 部書マ	ニュア
			填目 洪水被害防止効果				16,854			貴			350		>		ル(案	こ基づる	国土な	
									維持管理	王貝	§ 14		14		/		●効果	●効果及び費用は、R2に現在価値化し、「整備期間+		
																完了後50年間」で算出 ●費用は、現在価値化及び 50年間の維持管理費の計上		算出 配及び		
2.事	業効果			合計(B 評価年度 評価時B/C 由	: H27: : 1.08 : • H2: たこ ・資料 ・事業	年度(2015	E) 8月 。 の上昇 い残事	出水に による 業の旅 (案)	る。 医工期間を が改定さ	を 特査 で れ、便	たことに 益の算定	とを受け						副の無別		
			++	<b>日本"</b> ·		age planter and the	取組内容								縮減額(百万円)					
	スト縮減		施工の	最適化		工事で発生	するニ	するコンクリート殻はかご工の中詰材に再利用										9		
	などの取組					-									-					'

v a de												
1.必要性	<ul><li>事業着手後 浸水被害が発</li></ul>	éもH13年(2001年 Ě生。	年)9月(浸水	び農地の浸水被害を防止するため 水面積1.3ha)、H17年(2005 推進を図る必要がある。		水面積0.7ha)、H21(2i	.009年)7月(浸水(	面積1.Oha)に				
	а			く予定どおり事業を推進する。 事業推進の是非を判断する必要が		後の状況変化により事業計画	画の変更が必要である	వె.				
	● 落差工( ● 低々水) ※直近の評(	上の配慮及び課題 に魚道を設け、河原路を設け、魚類が空 価以降の状況変化に	床の縦断的な生息できる水はない。	な連続性を確保することにより 水深を確保している。		<b>の移動に配慮している。</b>						
2.事業を推進する 上での課題	<ul> <li>(2)事業推進に対する住民の動向</li> <li>適川市から事業の早期完成に向けて毎年度要望が出されている。</li> <li>空知地方総合開発期成会から事業の早期完成に向けて毎年度要望が出されている。</li> </ul>											
	<ul><li>(3) その他の課題</li><li>特になし</li></ul>											
3.事業達成の	今後の事業の実施にあたっては、特に大きな支障となるものはなく、事業は順調に進捗していく見込みである。											
見込み	a: 現時点では事業の進捗に影響する課題はなく、達成が見込まれる。 b: 課題はあるものの達成は可能である。 c: 大きな課題があり達成には相当の困難が予想される。											
	事業の必要性に変化はなく、地元からの早期完成要望も受けているため、令和5年度(2023年度)の完成を目指し、事業継続する。											
4.対処方針	а	a:継続 b:	終了 c	:休止 d:中止								
	事業期間	間の変更の有無	無	事業費の変更の有無	有	事業内容変更の有無	目的・規模等に係る変更 無	左記以外の変更 無				
VI 備 考	±=π/π .	で <b>さ</b> り7年 昨年が	===/#F.6±		5/0:40							
	再評価・	平成27年度実施	. 高半1四新古岩	課: 継続(変更なし)	B/C : 1.08	8 						
1.評価履歴												
2.その他の取組 事項			_				_					

ı.	X.								(A) the NIC the C	)	N	COST - NAME OF THE PARTY OF THE	(単位:百万円)	
Ļ		再評価	事業採択	着手	変更年度	完了予定			総事業費(a)	道負担額	当該年度事業費	累積事業費(b)	進捗率(b)/(a)	
	事前評価 又は当初		H13 (2001)	H15 (2003)		H22 (2010)			3,475	1,158				
	変更①	108		H15 (2003)	H22 (2010)	H29 (2017)	経		3,600	1,200				
	変更②	20目			H27 (2015)	H32 (2020)		事	3,960	1,320				
変	変更③				H28 (2016)	H35 (2023)	過	過	4,560	1,505				
	変更④	308			R2 (2020)	R5 (2023)			4,689	1,563	207	3,899	83	
	変更⑤						年	業						
	変更⑥													
	変更⑦						数							
	変更8						50	費						
	変更⑨													
	変更⑩						19							
									における踏切等)( 借地に時間を要し)		施工に時間を要し	ていることなどに。	よる。	
₹更理由• 内容			事業期間の延伸 JR橋の仮線箇所の補償物件及び借地に時間を要したことや、JR橋の施工に時間を要していることなどによる。 変更②:事業費の変更 橋梁の基礎形式の変更などによる。(直接基礎→杭基礎) 事業期間の延伸 橋梁架替に伴う関係機関協議に時間を要したことのほか、残事業費を精査したことなどによる。											
			変更③:事業費の変更 H28年(2016年)8月出水により河岸欠壊が生じたことを受け、護岸範囲を見直したことなどによる。 事業期間の延伸 事業費の増額に伴い残事業の施工期間を精査したことによる。											
			変更④:事業費の変更 資材及び労務単価の上昇や消費税率の変更による。											
~	æw i	/30												

事業概要図

河川総合流域防災事業費 H13 地区名 事業名 ラウネ川 採択年度 (社会資本整備総合交付金) (2001)<u>位 置 図</u> ウネ川、計画区間 滝 川 市 ●滝川市 ラウネ川 右狩川旧川部。 人自動車 滝川市 \* H 計画区間 ※想定氾濫区域:事業着手時点の河道において、計画の降雨により河川が氾濫した場合に浸水が想定される区域 想定氾濫区域 電子地形図25000(国土地理院)を使用して作成 ラウネ川 計画区間 L=3.7km 概略平面図 5号橋(市道) 1号橋 滝川市 市街地 石 ■ R1(2019) 迄施工 6号橋(市道) 狩 R2(2020)施工 Ш R3(2021) 以降施工 計画流量(m<sup>3</sup>/s) 0km 0.5km 1. 0km 1.5km 2. 0km 2.5km 3.5km 3.7km  $50 \text{m}^3/\text{s}$  $40 \mathrm{m}^3/\mathrm{s}$ 100% 流下能力 50% 改修前流下能力 流量配分図 <u>計 画 諸 元</u> 6.19 流域面積(km²) 涵、 館 R 計画延長(km) 3.7 本線 石狩川 氾濫面積(ha) 70 50 40 計画雨量 35.0mm/hr ←ラウネ川 計画高水流量 (m³/s) 50 西5丁目地点 国道12号 1号橋 計画勾配 1/490~1/120 単位: m³/s KP0~KP2.0付近 KP2.0付近~KP3.7 標準断面図 16.3~22.2 14.0~16.3 2.1 ■ 掘削

5.5~11.0

魚類が生息できる水深の確保(低々水路)

魚類が生息できる水深の確保(低々水路)

盛土